

# 電子入札システムを利用する際のパソコン設定について

※パソコンの環境については「[電子入札に必要な機器](#)」にてご確認ください。

## 1. Javaポリシーの設定

「JavaPolicy設定ツール」を使用して、横浜市用URL  
『<https://ebid.city.yokohama.lg.jp/>』をご登録下さい。

設定方法については、ICカードを購入した認証局にお問い合わせください。  
(認証局毎に設定方法が異なります。)

※Javaのバージョンについて。

横浜市はJava6/7に対応しています。

Javaの詳しいバージョンは認証局にお問い合わせください。

## 2. ポップアップブロックの設定

ポップアップブロックが影響している場合があります。[【資料】](#)を参照の上、Internet Explorerのポップアップブロックの設定を行ってください。

[ポップアップブロック設定](#)

## 3. 信頼済みサイトの設定

電子入札システムへのログイン時にエラーとなる事象が発生しています。  
平成26年8月13日に公表された「Internet Explorer用の累積的なセキュリティ更新プログラム2976627」の影響であると考えられます。対処方法としては、本市電子入札システムのURLを信頼済みサイトへ登録を行うことで回避されることがありますので、[【資料】](#)を参照の上、Internet Explorerの信頼済みサイトの設定を行ってください。

[信頼済みサイトの設定](#)

## 4. 添付資料のセキュリティ設定

パソコンを変えて電子入札を利用する場合、Internet Explorerのバージョンを変更して電子入札を使用する場合に、インターネットオプションの設定を変更する必要があります。この設定を変更しない場合に、添付資料の必要な入札書の提出時に【指定された添付資料が見つかりません】というエラーが発生し、入札書の提出が行なえません。[【資料】](#)を参照の上、Internet Explorerの設定を確認・変更してください。

[インターネットオプション設定](#)

## 5. TLS設定の確認・変更

2015年2月9日以降、横浜市電子入札システムへアクセスした際に「ページが表示できません」などのエラー画面が表示される場合があります。このような場合は、[【資料】](#)を参照の上、Internet Explorerの設定を確認・変更してください。

[TLS設定の確認、変更](#)

## 6. Internet Explorer を利用する場合の互換表示設定について

電子入札システムを利用するパソコンでInternet Explorer をご利用いただく場合、互換表示設定を行なっていただく必要があります。  
本設定をしない場合、ページ表示の乱れや、入札が正常に行なえないなどの不具合の原因となりますので、[【互換表示設定方法】](#)をご確認のうえ、設定をお願い致します。

[互換表示設定方法](#)